

五島の自然と
出会えば出会うほど
まだ、知らない世界があること
そして、生かされていることを実感する。



自然と対話する15ロード

登山・トレッキング・自然散策・史跡巡りガイドブック

- 特集「椀島をめざして」
- 五島の自然を満喫するために厳選した、15ロードの詳しい解説
 - 初心者から上級者まで楽しめるよう、わかりやすい分類
 - 島人による各コースのポイント



特集

「栴島をめざして」

昔々その昔、平家の落人が故郷を追われ、たどり着き、昔々、信仰の弾圧を受けたキリシタンが、ひっそりと住み着いた。生きるために逃げ、信じることに命をかけた人たち。そんな彼らのすべてを受け入れ、見守ってきた栴島。本物の優しさが今も残る。

写真・文 山口 澄子

福江島を出港して約30分、ワクワクしながら本窯へ到着。「島の宝100景」に選ばれた栴島神社例祭・宝来丸の曳船(市指定無形民俗文化財)は大漁を祈願し、毎年10月に開催される。五島市内で



栴島神社例祭・宝来丸の曳船

も大変めずらしい祭りとして観光客や市民の人気を集めている。宝来丸の船頭が歌舞伎役者のような化粧をし、色鮮やかな船の舵をとる姿は観客の目を釘付けにするほど見事だ。

また塩どころとしても有名で、塩窯が点在し窯百姓がいたという。かつて「年貢は塩」というほど、塩は重要な生活の糧であった。そのため当時(寛文元年)の塩窯の名前が地名として多く残ってい

る。現在の「先ノ組・中ノ組・村ノ組」などはその名残の地名である。

本窯から伊福貴へ向かう途中にある長刀神社には不思議な巨大石「長刀石」がある。子宝に恵まれるパワースポットであり、自然から与えられる無限の力を感じることができる。石の形や大きさには思わず圧倒されてしまう。

9月ごろになると「段菊」が咲きはじめる。とても可愛らしいシソ科の紫の花だ。本来、この花の生息地は長崎、鹿児島であるため遠い昔は九州と陸続きだったのではないかとされている。

島の東に位置する断崖絶壁「鷹ノ巣がんぎ」は、自然の侵食でほぼ垂直に階段のようになっている。階段のことを五島弁では「がんぎ」と呼ぶ。その石段中央にある



子宝に恵まれるパワーストーン「長刀石」

栴島DATA

福江から北東約16km
 面積10.41km²。
 人口180人ほど。
 蝶が羽を広げている形をした蝶の島。
 不思議な形をした巨大石や断崖絶壁の島。

窪みは弘法大師の杖の痕だと言われ、弘法大師が登った「がんぎ」として広く言い伝えられている。実際に登って見たところ、階段と言うよりハシゴのように垂直のため50mほどの断崖は1/5程度しか登れなかった。私の目では、窪みを見つけることはで



弘法大師が登ったと言われる「鷹ノ巣がんぎ」

かだ)を作りツブラ島までの約3kmを漕いで渡るという体験学習も実施されていたことで有名。私も伊福貴からツブラ島を目の前にして行きたいと思ったが、泳ぎにも、無人島0円生活にも全く自信がなく断念した。

平家の落人が住み始めたと言われている栴島は、日本26聖人の1人である聖ヨハネ五島の出身地だという説がある。また、カクレキリシタンもこの島に移り住み、山間に畑を一家族4反ずつ開墾し、土地を増やしていったそう。彼らのお墓もあり、その形は真ん中に楕円の石を置き、周りにまた石を並べる質素なお墓だった。

近海に好漁場があることから、かつてイワシ漁などでにぎわい、昭和23年ごろは人口約4000人になったこともあった。多くの入江や岩場があり、現在は釣り客が年間1000人訪れるほど人気だ。

福江島からは近くて遠い島・栴島の印象が強いが、数々の観光資源に恵まれていて、歴史的にも興味深く、不思議な魅力に溢れた島である。

福江島から栴島への定期便時刻表

	便	福江	本窯	伊福貴
1/3~12/31 (1/1運休)	1	7:25発 →	7:48着 7:55発 →	8:00着
		8:24発 →	←	←8:05発
	2	13:15発 →	→	13:34着
		14:13発 →	←13:50発 13:45発 →	←13:40発
	3	16:35発 →	→	16:54着
		17:33発 →	←17:10発 17:05発 →	←17:00発
1/2	1	8:00発 →	8:23着 8:30発 →	8:35着
		8:59発 →	←	←8:40発
	2	11:50発 →	→	12:09着
		12:53発 →	←12:30発 12:20発 →	←12:15発
ソレイユ 木口汽船 ☎0959-73-0003				
福江港▶伊福貴 780円 福江港▶本窯 800円				

きなかった。西側にあるカタツムリに似た形のツブラ島はかつて人が住んでいたこともあったが、現在は無人島である。「黄金伝説・よみこの無人島0円生活」はこの無人島が現場だったそう。中学校では筏(い



黄金伝説・よみこの無人島0円生活のロケ地「ツブラ島」



カクレキリシタンの質素なお墓



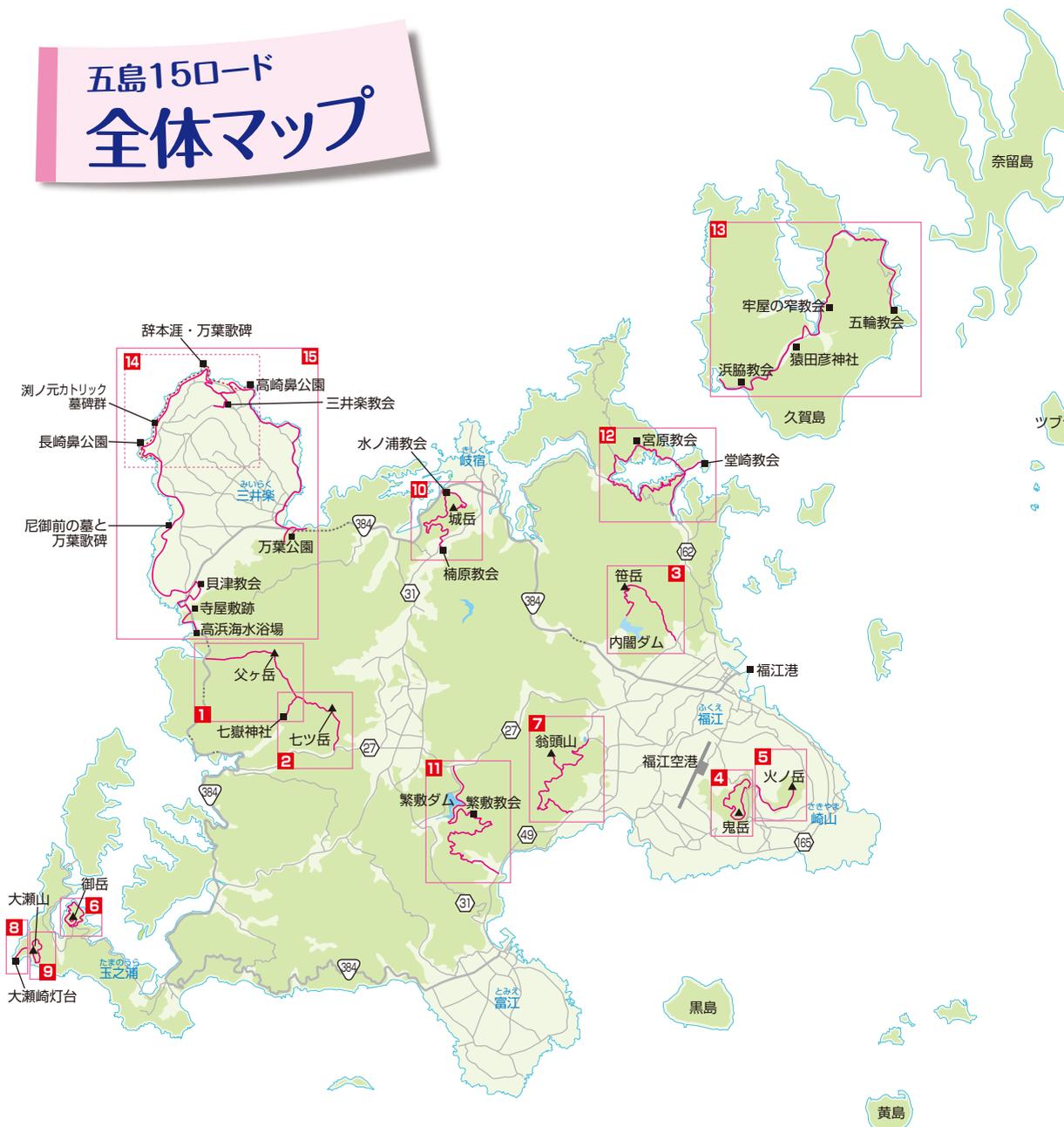
釣り客に人気のポイント「鷹巣灯台」

五島15ロード 全体マップ



NPO法人 アクロス五島

島の山を知り尽くしたトレッキングガイド、樹木や草花を観察しながら歩く自然散策ガイド、五島八十八ヶ所巡礼のお供をする先達ガイド、草スキーやビーチサッカー等の島で体験できる自然体験ガイド、歴史や島の見所を紹介する観光ガイドの紹介です。私たちは皆様の来島を心よりお待ちしております。



五島を楽しむ15ロードは、登山を3ロード、トレッキングを6ロード、自然散策を5ロード、史跡巡りを1ロードです。弾圧から奇跡の復活をしたカトリックの歴史を垣間見るカトリックリード、九州100名

山の七ツ岳登山、万葉集歌碑と遣唐使の歴史に触れることができる史跡巡りなどです。ハードな登山からハイキング気分の山登りなど大人から子供まで楽しんでいただけるロードです。



自然体験ガイド 濱里



トレッキングガイド 吉田



自然散策ガイド 川口



八十八ヶ所先達ガイド 辻



トレッキングガイド 瀬川



トレッキングガイド 古賀



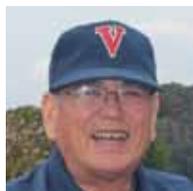
歴史観光ガイド 岩崎



歴史観光ガイド 永治



歴史観光ガイド 西岡



歴史観光ガイド 宮前



自然体験ガイド 久羽



自然体験ガイド 藤原



自然体験ガイド 出口



歴史観光ガイド 川上



自然散策ガイド 三角



自然散策ガイド 網本



自然散策ガイド 坂口



自然散策ガイド 中村

五島を楽しむ 150ロード

NPO法人アクロス五島では、登頂証明を発行しています。九州100名山の七ツ岳・五島列島最高峰の父ヶ岳、五島の名山笹岳登山に挑戦してみませんか。



1ロード 九州100名山 七ツ岳登山 (標高432m) 7つ岩峰からなる山

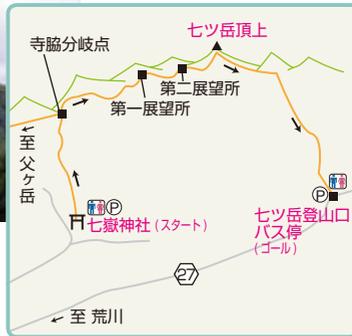
登山

所要時間：3.5時間

距離：5km

地形：アップダウン 強

荒川登山口バス停
駐車場・七岳神社



九州100名山にも指定され登山家にもとても人気がある七ツ岳は、標高431mの三角点峰である山です。山一体は七岳神社の神の領域に当たり、神秘的な雰囲気があります。原生林も多く人が4・5人登れる巨木にも出会えます。巨木コース、健脚コースのルートもあります。五島列島最高峰の父ヶ岳461mと同山脈のため二つの山を縦走もできますが、かなり厳しいコースです。名前の通り7つ岩峰からなる山のためサメの歯のように荒々しく、岩場を登ったり降りたり連続が続きますが各場所での展望が楽しめます。原生林と展望と岩場と登り下りが魅力です。さほど高い山ではありませんが、シダが多く標識が隠れていることがあるため、道中に迷うこ



ともあるので注意してください。上級者におすすめです。



巨大スタンイの木

旧七岳神社奥殿跡

2ロード 五島列島最高峰の山 父ヶ岳登山 (標高461m)

登山

所要時間：5.5時間

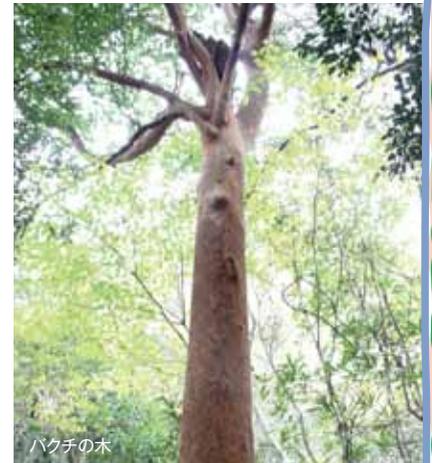
距離：約8.5km

地形：アップダウン 強

七岳神社・頓泊海水浴場



五島列島最高峰の父ヶ岳は、定かではありませんが弘法大師も登ったと言われています。七ツ岳同様、原生林と急な登り下り、そしてシダの海です。それに加え、標識がないためかなり熟練した方であればガイドなしの登山は危険です。山道には炭焼きの跡が10ヶ所以上点在しています。父ヶ岳への山道はもともと炭焼きさんが通った道筋のようです。山の達人である炭焼きさんが山中で幻の椿「玉之浦椿」を発見しました。豊富な水で木が多く緑が深い山のため、展望は頂上まで我慢ですが、登頂したときの感動は言うまでもありません。



バクチの木



幻の椿「玉之浦椿」

高浜と頓泊

炭焼き跡

3ロード 五島の名山 笹岳登山 (標高389.5m)



白岩展望台

所要時間：3.5時間

距離：7km

地形：アップダウン強

笹岳登山口



内閣ダム「市民のいこいの森」からスタートする登山です。いつでも気楽に登れる笹岳という感じの標高389メートルの山ですが、中腹から山頂にかけて急な登りと階段が続きます。山道には多くの種類の木の名札があります。登るほどに、スタート時の余裕が薄れ疲労が足腰に広がります。

山頂の手前にある崖の白岩からの展望は、はるか下に内閣ダム、遠くに福江市街、鬼岳、黒島が見えます。山登りの実感が湧く笹岳です。体力に自信のある方は、小田方面に抜ける縦走路(頂上より4km)もあります。



4ロード 福江島シンボルの山 鬼岳火口一周ウォーク (標高371m)



トレッキング

所要時間：1.5時間

距離：4.5km 6,500歩

地形：アップダウン中

鬼岳駐車場



五つの白状火山群(鬼岳、火ノ岳、城岳、箕岳、白岳)の主峰です。島民から愛されている福江島のシンボリック存在です。日本のパワースポット100選(Canon)にも選ばれるほどの鬼岳はシンダーコンと呼ばれる珍しい火山であり、300万年前に噴火した楯状火山の上に、5万年前に第2次噴火をして白のような形をした白状火山が重なり合っていてできています。その火口を一周歩くことで偉大な自然のパワーを感じることができます。樹木がありませんので、景観がよく様々な角度から、町や海をみることができます。



5ロード 鬼岳五山 火ノ岳



トレッキング

所要時間：2.5時間

距離：6km 9,000歩

地形：アップダウン中

芝生公園



鬼岳五山の一つである火ノ岳から見る福江島のシンボル鬼岳は、ひょっこりひょうたん島のように見えます。頂上までは、木に覆われており、森林浴には最適です。山道ですが道も広くアップダウンもほとんどありませんので、年齢に関係なく家族でのウォーキングコースとしてもおすすめです。遠足気分が楽しめます。

6ロード カタツムリロード 御嶽山(おんたけやま)(標高178m)・白鳥神社(しらとりじんじや)

トレッキング

所要時間：2.5時間

距離：6km 9,400歩

地形：アップダウン強



御嶽見張り台



歴史深い白鳥神社に参拝し、見晴らしが素晴らしい御嶽山へ登頂するコースです。白鳥神社は、最澄が遣唐使として出発する折に、航海の安全を祈願したとされています。御嶽山は、無動力船時代に鰯(ぶり)の大群が湾内に侵入したことを知らせる魚影の見張り台でした。そのため360度の絶景は、登った者にだけ与えられるご褒美かもしれません。カタツムリのような道のみです。



御嶽山



白鳥神社

7ロード 景観ロード 翁頭山(おうとうざん)ウォーク(ウトン山)

トレッキング

所要時間：3時間

距離：8km

地形：アップダウンと平地



翁頭山は一等三角点がある山です。道が整備されているため登りやすい山ですので、トレッキングが目的の方には物足りません。水が豊かな山ですから、オニヘゴの自生北限地帯として、国の天然記念物にされている場所があります。鳥のさえずりを聞きながら自然散策が楽しめます。途中には、子どもたちが設置した巣箱もあります。



一等三角点

8ロード 日本の灯台50選ロード 大瀬崎灯台

トレッキング

所要時間：1.5時間

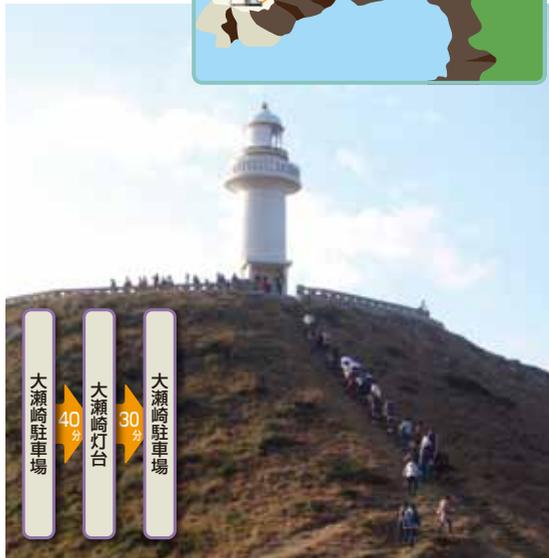
距離：往復3km 4,600歩

地形：アップダウン強

 大瀬崎駐車場



断崖にそびえたつ白亜の灯台は、日本屈指の光達距離を誇っています。また、『日本の灯台50選』の一つでもあり、五島列島を代表する観光の名所でもあります。明治12年12月15日に初めて点灯し現在のもは昭和46年に改築したものです。初代の一部は東京晴海の「船の科学館」に展示されて、羽田空港に降り立つ時に上空から見ることができます。最近では、映画「悪人」の中で最も象徴的なシーンが撮影された場所としても注目されています。そのトレッキングコースは、灯台に近づくにつれて海の風が強くなり、だんだんと見晴らしもよくなりますが、帰りは登りが続きますので、多少厳しい道のりになります。



映画「悪人」撮影用セット

映画「悪人」撮影用セット

9ロード 炭焼きさんロード 大瀬山

トレッキング

所要時間：2時間

距離：4.5km 7,000歩

地形：アップダウン強

 大瀬崎展望台



ハチクマの渡り



西方断崖に大瀬崎灯台がある大瀬山のトレッキングコースです。遊歩道から山道を40分ほど歩きます。途中には炭焼き跡が2ヶ所ほど残っています。展望台には長崎の平和祈念像を製作した北村西望氏の作品「祈りの女神」像があります。ここからの展望は、像の前方に大瀬崎灯台、そして果てしなく広がる東シナ海が視界に入ります。9月の下旬から10月上旬に大型のタカ、ハチクマが越冬のためにアジア方面に南下する「渡り」が始まり、多い日は2千羽以上の渡りが確認される愛鳥家たちに人気のスポットです。



炭焼き跡

北村西望氏の作品「祈りの女神」

10ロード 島のカトリックロード 岐宿カトリックロード

自然
散策



楠原教会

五島にはキリシタン迫害の歴史があり、楠原教会と水の浦教会の2ヶ所に牢屋を構え、楠原教会牢屋に入牢の信者を水ノ浦教会の牢屋に移しました。二つの教会の間には、城岳という山があり、「海も是が見納めよ、ゆっくり眺めておくがよい」と入牢者を引き連れていた庄屋さんが告げた場所があります。二つの教会を兼務されていた神父さまが通われた昔の山道でもあります。林道から狭い山道そして見晴らしのよい山の頂上への散策路です。



十字架の道行像の道



水ノ浦教会



水の浦キリシタン牢屋跡



無情の道



見納めの海

所要時間：2.5時間

距離：6.5km 10,000歩

地形：山道と自動車道混合
アップダウン弱

楠原教会・水ノ浦教会 城岳



11ロード 島のカトリックロード 富江カトリックロード

自然
散策



所要時間：3.5時間

距離：10km

地形：平地

繁敷ダム



地元五島の人にもその存在をあまり知られていない山田教会(繁敷教会)は、山奥の集落に建てられ、十字架がなければ分からない民家風の教会です。

ひとつの家族から始まった信仰は、迫害がこの山奥まで押し寄せてきたので、神仏の信仰を装いながら、密かにキリスト教を守り続けました。ひっそりと守り続けた信仰の力を感じることができます。ダムには桜の木がたくさんあるため春はお花見ができます。



山田教会(繁敷教会)



12ロード 島のカトリックロード 福江カトリックロード

自然
散策



堂崎教会

所要時間：3時間

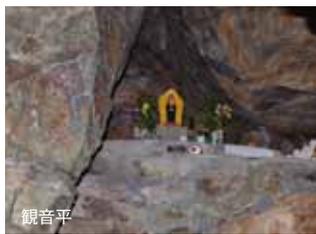
距離：8km 12,000歩

地形：平地

堂崎教会
宮原教会



福江島の教会の代名詞的な存在の堂崎教会は、長崎県指定有形文化財に指定された美しいレンガ造りの建物です。神仏の信仰を装いキリスト教を守り通したカクレキリシタンのちいさな集落が点在しています。車の往来が静かで一部コケの生えた路が多い、戸岐湾を見ながら歩くと戸岐の首の塩釜神社の史跡、さびれた大山祇神社を過ぎると民家風の宮原教会、刑事物語の撮影現場となった戸岐大橋へと続きます。舗装された道ですので、アップダウンが少なく、ゆっくりと海を眺めながら歩いて欲しいぶらり路です。



観音平



26聖人 聖ヨハネ五島



戸岐湾



戸岐大橋



後から見た堂崎教会

13ロード 島のカトリックロード 久賀島カトリックロード

自然
散策



旧五輪教会(国の重要文化財)

所要時間：6.5時間

距離：16km 25,000歩

地形：アップダウン中

田ノ浦港・浜脇教会・
牢屋の窄・旧五輪教会



久賀島は、現在(2012年)人口約400名・面積37.35km²の島です。弾圧されていたカトリックの歴史があります。教会を巡りながら島の端から端まで16キロ程の歴史と自然散策です。五島列島では最初の鉄筋コンクリートの浜脇教会、そして、キリシタン農民への迫害の頂点とも言うべき久賀島での出来事について知ることが出来る牢屋の窄教会、国の重要文化財に指定されている旧五輪教会(歴史的文化財)は、約130年前に建てられました。巡礼への道は舗装されていますが、緩やかな坂道が続きますのでゆっくり時間をかけて歩くことをおすすめします。途中、神社やお寺に寄り道しながら、島を満喫してみてください。健脚の方にお勧めです。



五輪教会



夫婦岩



牢屋の窄教会



浜脇教会

14ロード 辞本涯ロード 遣唐使船旅立ちの路

自然
散策

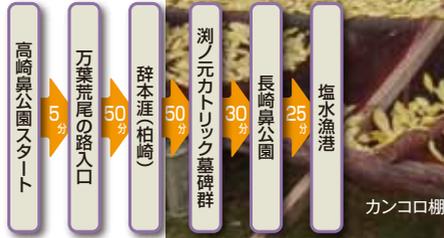


淵ノ元カトリック墓碑群

遣唐使最後の寄港地でもある三井楽半島を歩くコースです。万葉の歌碑や珍しいカトリック墓碑群そして、地質学的にも価値ある溶岩、防風林としてのツバキ、暴風垣、スケアン漁法など歴史、文化、自然を感じながらゆっくりのんびりと歩くことをおすすめします。波の音や潮騒の香りがただよふ海沿いの道を歩きますので、気温が下がった冬には、運がよければ「波の花」を見ることができます。



波の花



オレンジロード



万葉の碑



遣唐使が旅立った海

所要時間：3時間

距離：8km 12,000歩

地形：海沿いの平地



15ロード 西方浄土ロード 万葉歌碑と史跡

史跡
巡り



万葉歌碑



貝津教会

所要時間：1日

距離：30km

地形：車と歩き



かつて万葉の時代に、遣唐使船の日本最後寄港地として賑わいをみせていた三井楽の地。当時の哀歌は、万葉集や蜻蛉日記に切々と綴られています。その歴史の面影を今に伝えようと、西の果て万葉の里として、五つの万葉歌碑が四ヶ所に建立され、また万葉の時代には亡くなった方に会える地とも言われていました。四ヶ所の歌碑は潮騒の路、荒尾の路、旅立の路、夕映の路で結ばれ、またその途中には、「ふぜん河」遣唐使船の飲料水として利用された井戸で、日本の水が最後に飲める大井戸でした。淵ノ元カトリック墓碑群、教会など東シナ海を眺め遠く中国におもいを馳せ、散策しながら歴史を楽しめます。



カッパの足跡



ふぜん河

このパンフレットを 手に取ってくださった方へ

その手の先に、あなたの心に
届いたものはきっと
私たちが大切に守り育ててきた島の心です。

写真には残せなかったものが
その瞳には残されています。

そしてあなたが次に来てくださった時
この島でどんな奇跡の体験を
なさるのでしょうか。
私たちはワクワクします。

ここ五島福江島では
訪れてくれた皆様に喜んでほしくて
楽しんでほしくて、また来てほしくて。
あなたのステキな笑顔をもっと見たい。
ただそんな想いでいっぱいです。

■発行・編集・著作・制作



NPO法人 **アクロス五島**

〒853-0014 長崎県五島市三尾野町 998-17
TEL : 0959-72-7505 FAX : 0959-72-7201
MAIL : info@across-goto.com
URL : <http://across-goto.com/>

■協力

五島歩こう会

長崎県五島市伊福貴町内会長
川上 弥久美

- 本パンフレットの内容についてのご質問は、祝祭日を除く、午前9時から午後6時まで、電話0959-72-7505で受け付けています。メールでのご連絡は、info@across-goto.com まで、お願いします。
- 本パンフレットの一部あるいは全部について、NPO法人アクロス五島から文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製する事を禁じます。
- 本パンフレットは「平成23年度長崎県ソーシャル・ビジネス創出支援事業」の助成を受け作成したものです。